

2023年3月期末 決算補足説明資料

2023年5月10日

株式会社日本ケアサプライ

東証スタンダード 2393

更なる業容拡大を見据えた先行投資を重点に実施

■ 福祉用具サービス

レンタル資産の積極的な投入や都市部への新規開設や大型化に向けた移転による営業拠点の拡充

■ 高齢者生活支援サービス

食事サービスでは、メニューの拡充や物流倉庫の設置により、物流コストを削減

■ 組織・人材

人員の採用強化、教育・育成の強化

2023年3月期末の決算ハイライト（前期比）



(百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	23,297	25,892	2,594	+11.1%
営業利益	2,327	2,117	▲209	▲9.0%
経常利益	2,362	2,142	▲220	▲9.3%
純利益※1	1,675	1,514	▲160	▲9.6%
EBITDA※2	7,714	7,828	113	+1.5%

※1 親会社株主に帰属する当期純利益

※2 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費

2023年3月期末の決算ハイライト（業績予想比）



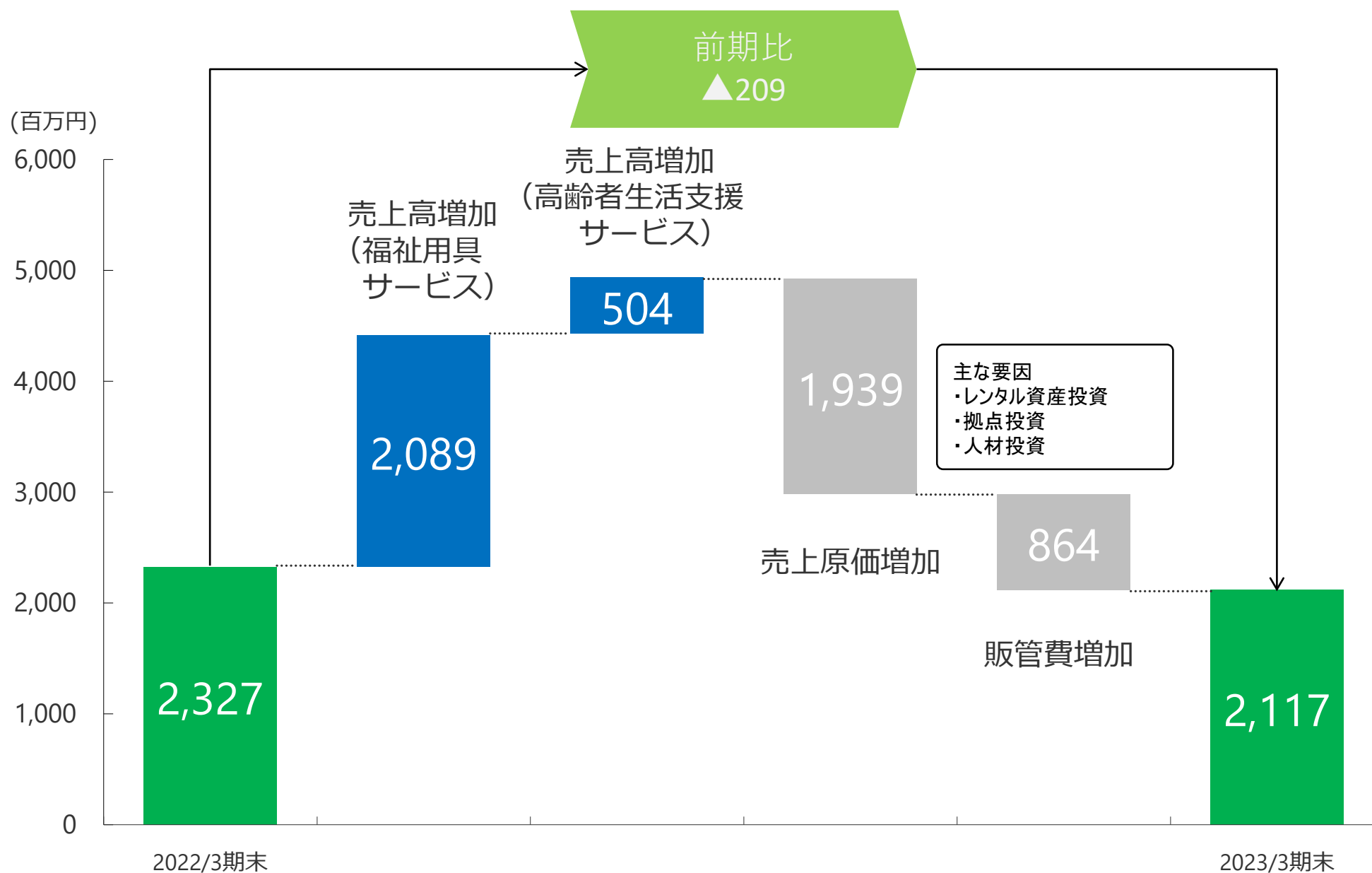
(百万円)

	2023年3月期 業績予想※1	2023年3月期 実績	増減率
売上高	25,500	25,892	+1.5%
営業利益	2,300	2,117	▲ 7.9%
経常利益	2,300	2,142	▲ 6.9%
純利益※2	1,600	1,514	▲ 5.4%
1株当たり 当期純利益(円)	102.97	97.46	—

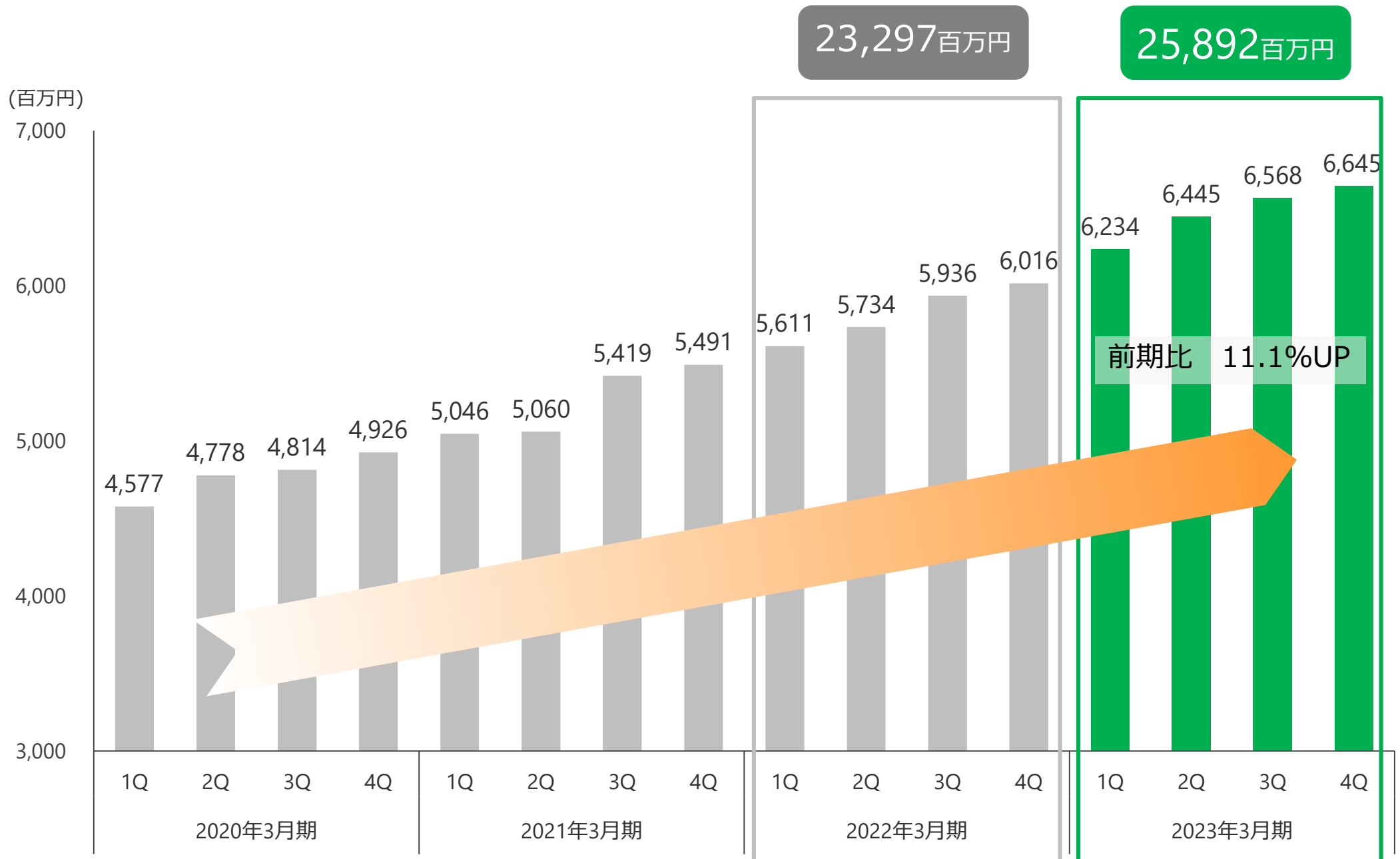
※1 2022年5月10日発表

※2 親会社株主に帰属する当期純利益

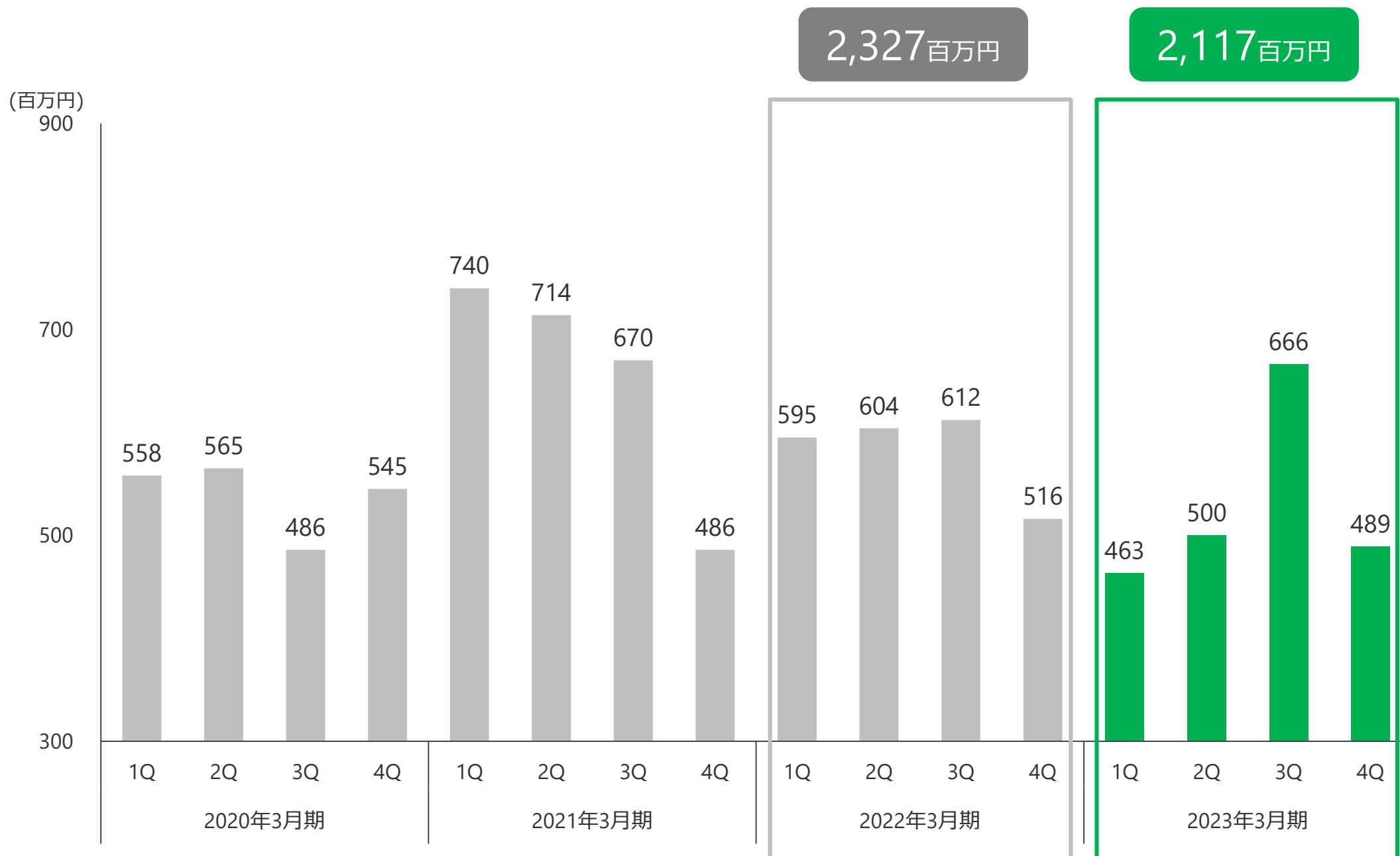
連結営業利益の増減要因（前期比）



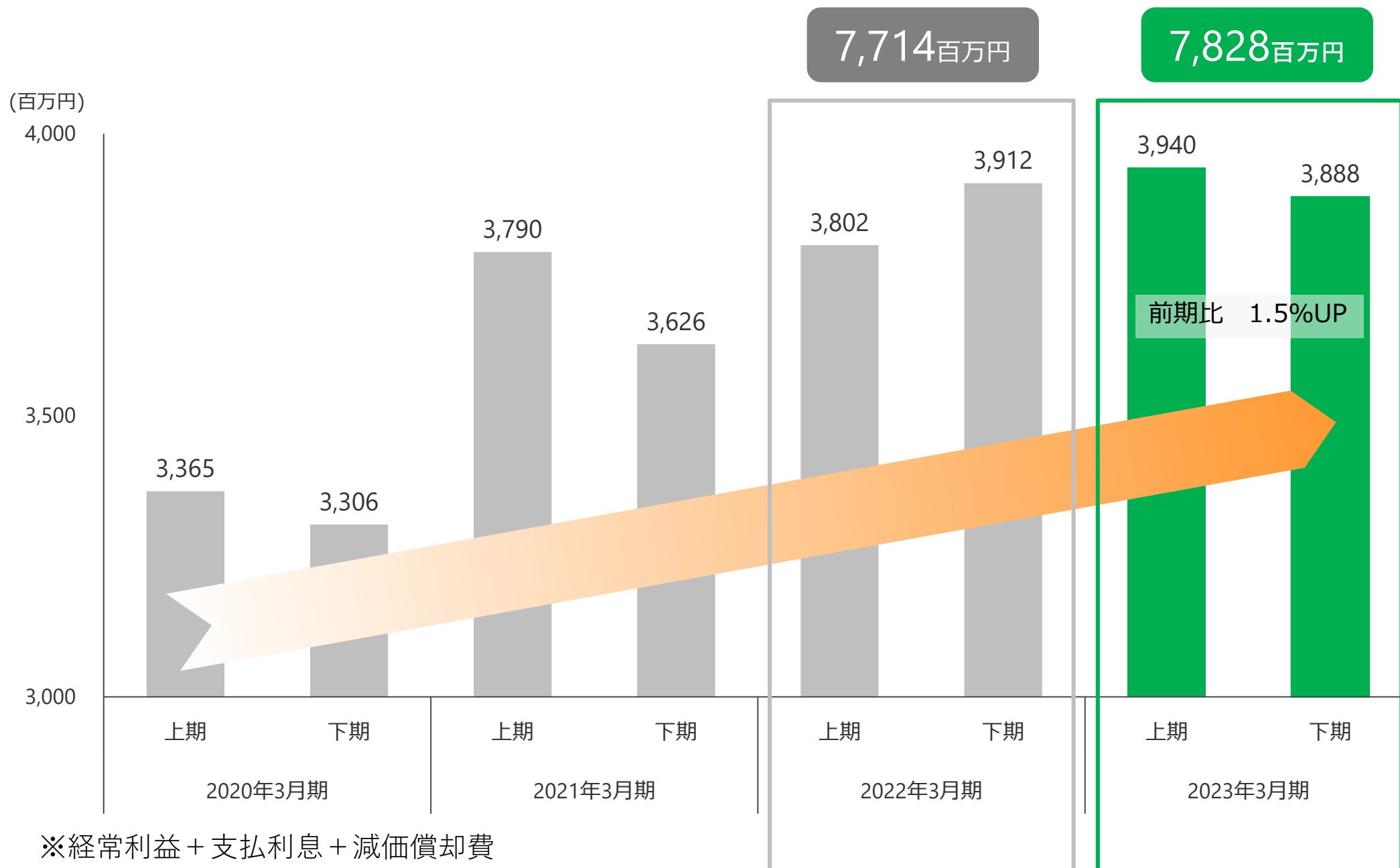
連結売上高の推移（四半期）



連結営業利益の推移（四半期）



EBITDA※の推移



経営指標の推移



連結貸借対照表（前期比）



（百万円）

	2022年3月末	2023年3月末	増減額
流動資産	6,710	5,869	▲840
固定資産	14,609	17,301	2,692
（うちレンタル資産）	10,534	12,687	2,153
資産合計	21,319	23,171	1,851
負債合計	5,806	7,084	1,278
純資産合計	15,513	16,086	573
負債純資産合計	21,319	23,171	1,851

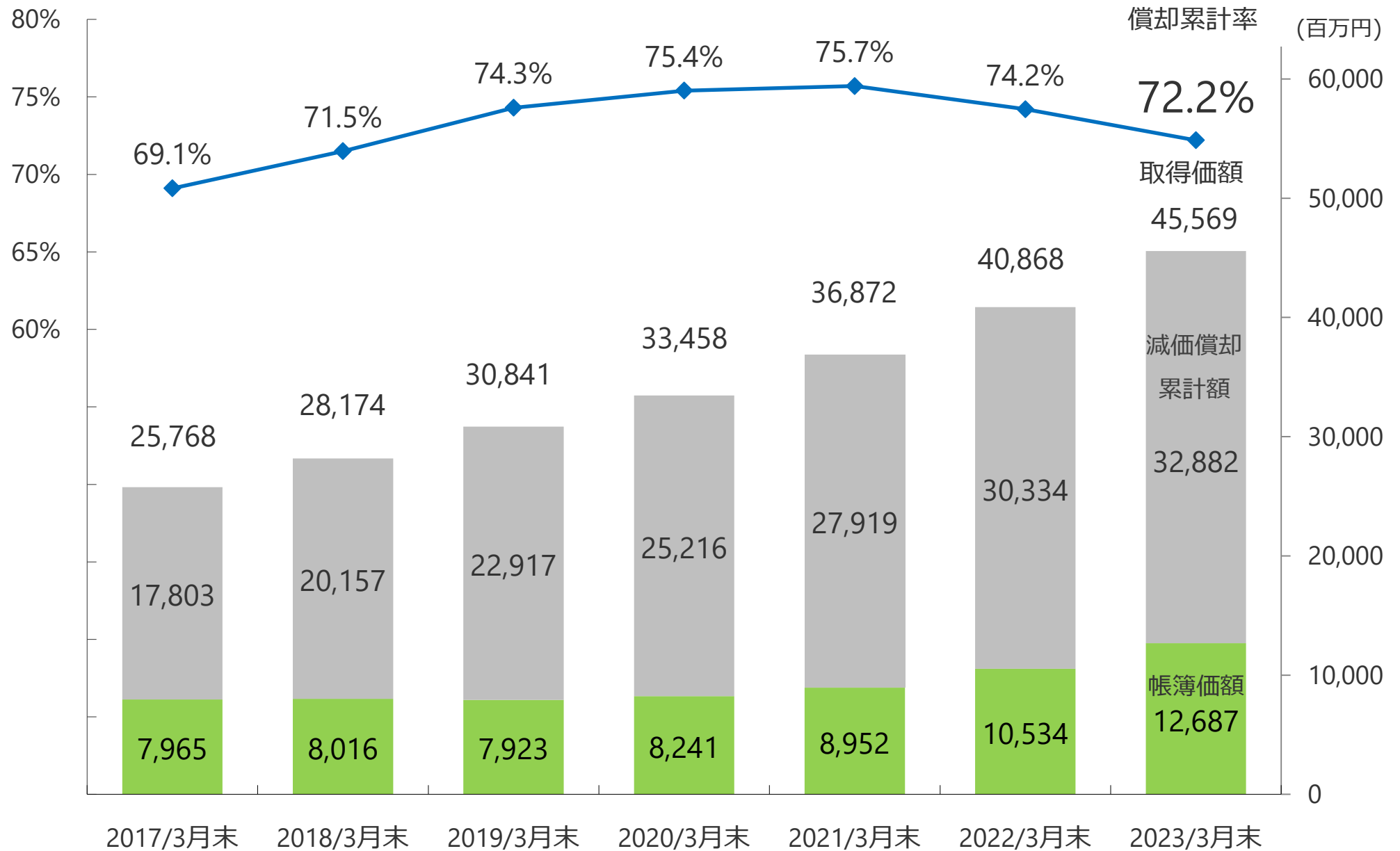
連結キャッシュ・フロー（前期比）



（百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	増減額
現金及び現金同等物の期首残高	1,677	1,748	70
営業活動によるキャッシュ・フロー	53	▲7	▲60
（うち減価償却費）	5,351	5,686	334
（うちレンタル資産の取得による支出）	▲6,659	▲7,227	▲568
投資活動によるキャッシュ・フロー	741	132	▲609
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲724	▲381	342
現金及び現金同等物の期末残高	1,748	1,491	▲256

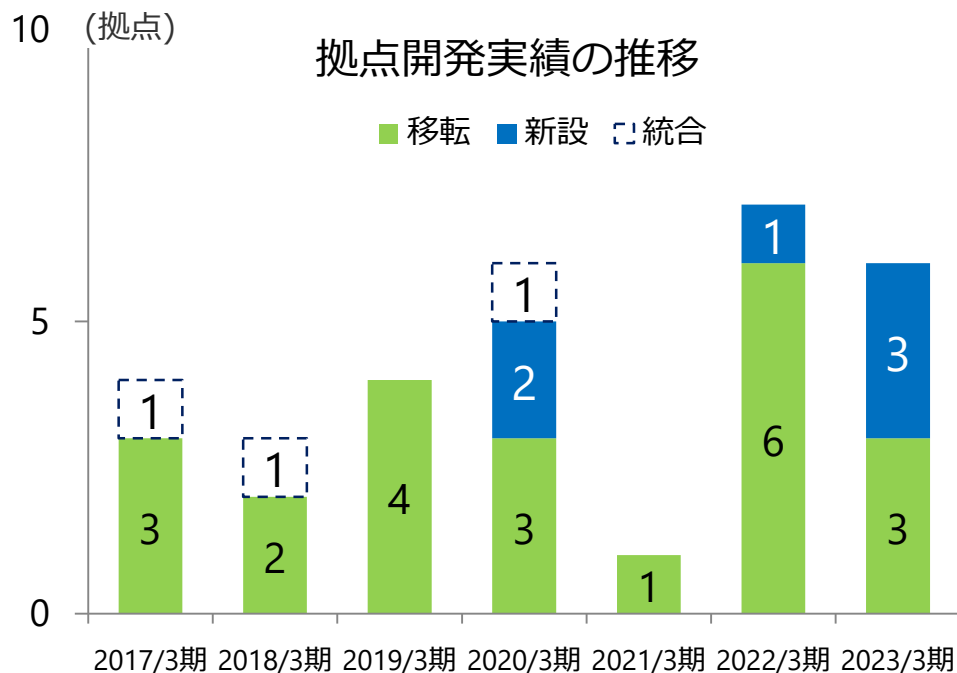
レンタル資産の保有状況の推移



都市部を中心に営業拠点の拡充を継続

新規開設による
都市部の需要増加に対応

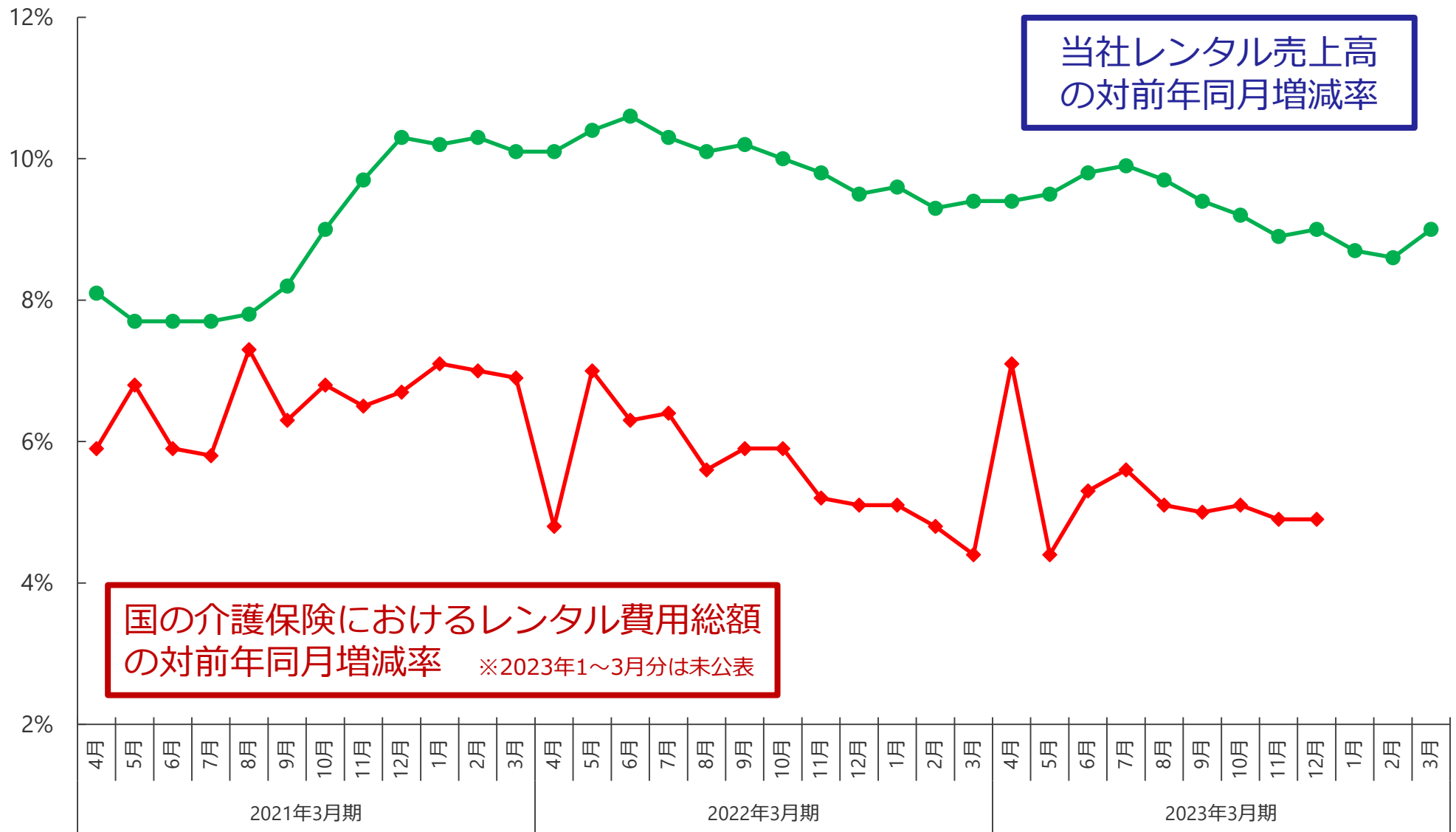
拠点大型化(移転)による
倉庫作業の効率化



【2023年3月期の拠点開発】

2022年	4月	奈良営業所	移転
	7月	千葉営業所	新設
	9月	大阪南営業所	新設
	12月	高岡ステーション	新設
2023年	2月	熊本営業所	移転
	3月	岐阜営業所	移転

レンタル需要を上回る成長によるシェア拡大



出所：(公)国民健康保険中央会資料より当社作成

2024年3月期 連結業績予想



(百万円)

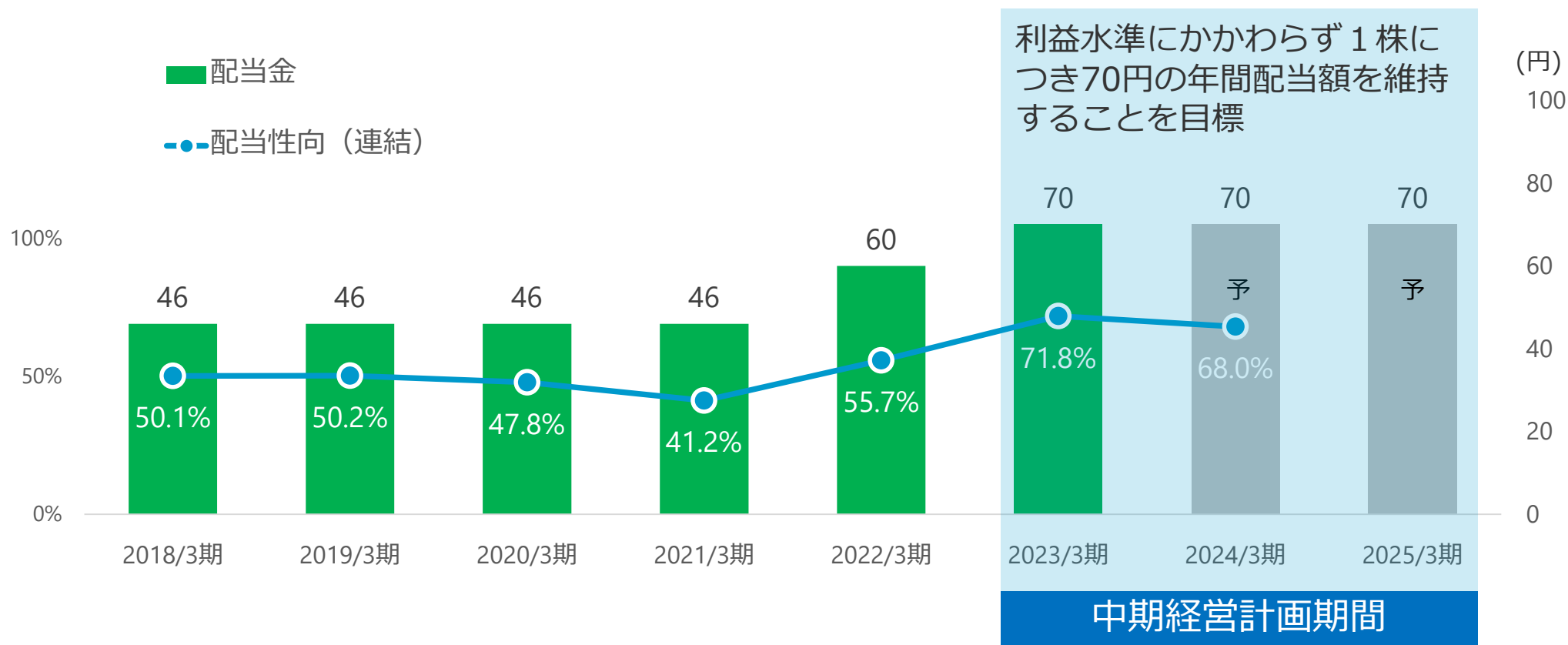
	2023年3月期 実績	2024年3月期 業績予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	25,892	29,000	3,107	+12.0%
営業利益	2,117	2,300	182	+8.6%
経常利益	2,142	2,300	157	+7.4%
純利益※	1,514	1,600	85	+5.7%
1株当たり 当期純利益(円)	97.46	102.97	5.51	—

※親会社株主に帰属する当期純利益

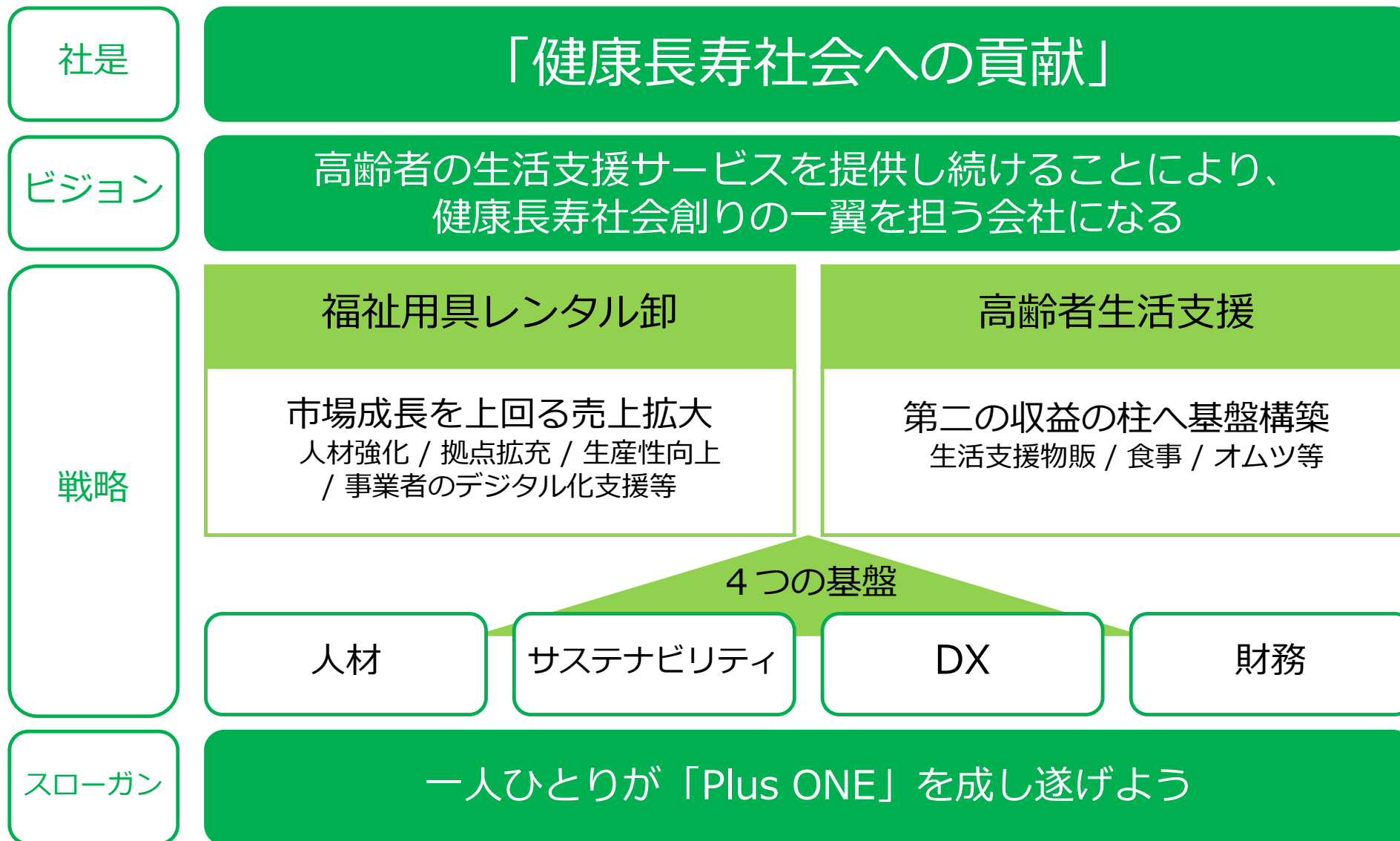
※業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

株主還元方針

株主に対する利益還元を経営の重要な施策として位置付けており、業績に対応した配当を行うこと、また、業容拡大を図るため設備投資を積極的に行うなど事業基盤を強化する観点から、内部留保を充実させることも併せて勘案したうえで、配当を決定することを基本方針とする。



<参考> 中期経営計画の概要 (2023年3月期～25年3月期)



基本戦略

- 福祉用具サービス：市場成長を上回る売上拡大
- 高齢者生活支援サービス：第二の収益の柱へ基盤構築

重点施策

- ① 福祉用具サービス
 - ・ 在宅高齢者のニーズを捉えた商品展開や当社オリジナル商品の投入
 - ・ 都市部を中心とした営業拠点の新設・倉庫面積を拡大した移設
- ② 高齢者生活支援サービス
 - ・ 生活支援物販：ECサイトの利便性の向上や差別化の強化
 - ・ 食事サービス：販売チャネルの拡大や商品ラインアップの拡充
 - ・ 介護事業者向けサービスや在宅高齢者向け生活支援サービスの拡充
- ③ 経営基盤の強化
 - ・ 人材の積極的な登用と計画的な育成、ダイバーシティや働き方改革の推進
- ④ DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進
 - ・ デジタルを活用した社内の生産性向上
 - ・ 介護業界DXの推進
- ⑤ サステナビリティへの貢献
 - ・ 持続可能な社会に寄与
 - ・ 健康長寿社会創りの一翼を担うとともに、社会課題の解決に貢献

本資料に関する注意事項

本資料に記載されている計画、予測等は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり
リスクや不確定な要因を含んでおります。
そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は、記載されている見通し・計画と
は異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社日本ケアサプライ
経営企画室 IR担当
TEL 03-5733-0381

健康長寿社会への貢献